

活動報告

兵庫集会 歓迎行事
劇「いきる」
～阪神淡路大震災を超えて～



2017年9月18日(祝日)、兵庫大学・兵庫大学短期大学部にて劇団員の顔合わせが行われ、いよいよ本格的な劇の練習がスタートしました。開始前に宝塚のあひる保育園の波多野さんにお話を伺うと「台本を読んではじめました!」とのことでした。初めて顔を合わせる人たちが多く、少し緊張した雰囲気に包まれていましたが、それぞれ自己紹介をしてから台本の読み合わせへと進んでいきました。そして台本を読んでいく中でそれぞれが内容を深く考え感じることができました。山並啓さんにもこの物語に対する思いをお話していただきながら、配役の設定を確認していくなど、全員ができるだけ共通のイメージをしっかりと持てるように丁寧に進められており、とてもいい雰囲気の顔合わせ会でした。

今回、側で取材をさせて頂き、台本を読み進むにつれて自分もどんどん引き込まれていき、頭の中で情景が浮かんでくるようで、「面白そう! やってみたい!」と思いました。どんな劇になっていくのかこれからが楽しみです!

学習会報告①

保育所保育指針について考える
～実践から問題を考える～

9月2日(土)大阪青山大学の田岡大さんによる第2回目学習会が行われました。前回の学習会の振り返りをしてから、自己紹介を兼ねて現場で保育をするものとしての保育指針の位置づけや認識を話し合いました。新保育指針の中に“教育”の位置づけが入ってくるため、今回は連動している幼稚園教育要領の総則に記されている「三つの柱」と「(就学までに育てほしい)10の姿」について感想を出し合い、政治との関わりなどを論議しました。自分たちが大切にしている保育からかけ離れているものではないにせよ、解釈の仕方によってどんな形の保育にでもなりうるので、間違った方向に向かわないよう現場からの発信が大切なことや批判的に見ることも、そのものとして見ることも大事だということなど、指針をどう理解し活かしていくのかは私たち次第と感じました。参加者は、「改めて感じることも多くてとてもいい機会だった」「園に持ち帰り学んだことを広げたい」「さらに学びたい」という感想が多く聞かれました。3回目は11月25日に「10の姿」をテーマに行なわれました。

学習会にも少しずつ参加人数が増えてきているようです。今回は若い職員の参加もあったようで学びの輪が広がってきています。



学習会報告②

ブロック教具の意味と可能性を探る

コミュニケーションツールとしてのレゴブロック

9月10日(日)に大阪青山大学の萩原憲二さんによる幼児期のコミュニケーションツールの学習会が行われました。幼児期は“試行錯誤”ではなく、“改編創造”がメイン。正解を求めるより、今持っているものを組み直し(回帰的試行)を行っていくことが必要です。ブロックには可塑性があり、回帰的試行・改編創造をしていける“プログラミング的思考のめばえ”に適した教材であることを教えて頂きました。また一人で好きなものを作るだけでなく、二人組になって10個のブロックを使って1つの物を作り、それを見てないもう一人が作った人の説明を聞いて同じものを作る、4人グループで一人が見たものをグループメンバーに伝えて協力して作っていくなど、比較、協力、言語、視覚識別、想像力など様々な能力を培っていくのに適切な教材となることもこの学習の中で学びました。参加者からは、「普段使わない頭を使って疲れたけど、考え方や視点の幅が広がった」「考える力とひらめきも必要で、とても楽しかった」との声が聞かれました。



全国保問研常任委員会代表者会議報告

9月18日(祝・月)来年の全国集会の会場となる加古川の兵庫大学・兵庫大学短期大学部にて、全国保問研の常任委員会、代表者会議が行われました。全国集会開催マニュアルの検討の他、兵庫集会の実行委員長や事務局長、各係からの経過報告がありました。全国の常任や代表者の方より、これまでの経験からのアドバイスやいろいろな視点からご意見を頂きましたので、精一杯準備を進めていきたいと思っています！その後、会場の下見を行ったのですが、この場で全国からたくさんの方が学びあい、また閉会式をすと思うと、賑やかな活気ある光景が目に見えようでした。多くの方に参加していただけるよう、今後も魅力的な企画やみんな学び合えるような講座を考えたり、兵庫の楽しい場所、美味しい食べ物のおすすめ情報なども発信しながら多くの方に参加していただけるようがんばっていききたいと思います！

第57回全国保育問題研究集会 兵庫集会プレ企画 決定！！

日時：2018年2月11日(日)
10:00~16:00(受付9:30)
場所：兵庫大学・兵庫大学短期大学部

- 講演 服部敬子氏 「学童保育を見通して、私たちが大切にしたい子どもの発達と権利」
- 基調講演 黒澤祐介氏 「しあわせな保育園づくり
しあわせな社会づくり」
- 分科会 ①萩原憲二さん 「レゴブロック」
②山口千恵子さん 「ベビーマッサージ」
③磯俣智子さん 「リズム運動」
④小西律子さん 「美味しく食べる」
⑤波多野靖明さん・徳永満理さん 「劇づくりの面白さ」
- 参加費 無料



保育がもっと好きになる1日

うまいもん好きさん、 この指と〜まれ! 〜JR神戸線編〜

神戸・三宮・
灘・明石 etc



☆ 洋食 ☆

神戸洋食のルーツは外国航路の船で腕をふるっていたコックたちがなじみ深い神戸の地でお店を開いたのが始まりと言われています。オムライスにビーフカツ、ビーフシチュー・・・いかがですか？

☆神戸ビーフ

神戸ビーフは兵庫県で育った但馬牛の中で厳しい基準を満たしたものをいいます。世界的にも有名な絶品の味を是非一度!



☆ スイーツ&パン

北野エリアには神戸屈指の人気を誇るベーカリーやパティスリーが点在。三宮周辺にも地元で愛されるパン屋さんや人気スイーツ店が揃い踏み。東へ足をのばせば、御影・芦屋にもマダム御用達のお店も数多く♪お気に入りのパン&スイーツを見つけてみてくださいね。



☆灘の酒☆

日本酒の名産地、灘五郷は400年前から続く阪神間の酒処。日本酒いかがですか？



☆明石焼き

明石が発祥の名物、明石焼きは玉子焼きとも呼ばれふわふわやわらか。中にはタコが♪たっぷりのダシにつけて頂きます!



神戸の長田発祥の下町グルメ。そばめしも美味しいですよ!



☆中華☆

神戸元町南京町。エネルギーな中華街。いろいろなお店をはしごしてみてください。



☆カフェ☆

レトロにモダン、ナチュラル調など神戸のお店独特の空気に包まれて優雅なひとときを・・・。

